

伏超従	去益物乎	間守尓	所打沾	浪不数為而	万葉集 卷七 1387 作者未詳
伏越ゆ	行かましものを	守らひに	うち濡らさえぬ	波数まずして	
ふしこえゆ	ゆかましものを	まもらひに	うちぬらさえぬ	なみよまずして	
伏越を	さっさと行けばいいのに	ぐずぐずして	濡らしてしまった	波を読み違って	
https://kochi-esc.sakura.ne.jp/wordpress/%e4%b8%87%e8%91%89%e3%81%ae%e5%9c%b0%e5%ad%a6/					